

○ 新ブロック長あいさつ — 角田 功 —

2度目のブロック長になりますが、前回同様ご協力のほどお願い申し上げます。今年度は18名の新委員が加入され、県北で最大級の委員会となりました。新委員の活動に期待しております。久慈ブロックは活動範囲が広いという事情もあり、昨年度からエリア制度を設け、地区の担当者による事業の計画から実施まで行い、多くの会員に参加をしていただいております。高齢者の誰もが健康で心豊かな生活が送れるよう取り組んでいきたいと思っております。

○ 新委員自己紹介

(原稿受付順、敬称略)

高柳 茂雄 常陸太田エリア

昨年の暮れ機会がありまして、そば打ち会に参加させていただきました。その折に参加者の方から、是非この会に入会をとのお誘いを受け、本年から仲間入りさせていただきました。普段は夫婦で週3日の午前中に西山荘の園内清掃を中心として、自家消費の米と野菜作りを楽しんでおります。今後は各行事に多く参加して、皆さんと楽しい時間を持てるよう期待しております。

屋代 三男 大子エリア

入会にあたり、新しい人々と面識もなく不安な気持ちでした。仕事は70歳くらいまでしておりましたが、人生の区切りもつき、これからは積極的に外に出て、より多くの方々と出会いたい、そしてあれもこれもやっていきたいと思い、応募しました。自分の趣味はグラウンドゴルフと能面打ちに力を入れて人生を送っております。

大貫 京子

瀬谷 芳子

横山 富子

久下沼 勝代

常陸大宮エリア

この度、百人委員会に入会しました4人です。よろしく申し上げます。

鈴木 明 常陸大宮エリア

最近、友人に誘われてハイキングを始め、複数の里山ハイキングクラブの行事に参加しています。また、グラウンドゴルフについても、二つのクラブに加入しプレイを楽しんでいます。ニュースポーツ推進員養成講習会の受講も予定しており、趣味の鉄道旅行(乗り鉄)や欧州サッカー(イングランドプレミアリーグ等)のテレビ観戦などのほか、地域の集まりの役員もしており、何かと多忙な日々を過ごしています。皆さん宜しくお願いします。

(新加入委員の皆様は、少しでも早い時期に自分の名前と顔を覚えてもらいましょう。打ち合わせ会や各種事業に積極的に参加してください。)

○ 事業報告

「新旧委員交流ニュースポーツ大会」

5月12日(金) 9:00~12:00 於常陸大宮市元大場小学校

参加者 34名(委員16 一般参加者17)

恒例の新旧委員交流を目的としたニュースポーツ大会が開催されました。種目はユニカール、シャッフルボード、オーバーボールで2~4人のチーム制で行われ、勝った負けたで声が上がリ、会場の体育館は熱気に包まれていました。準備に当たられた関係者の方々お疲れさまでした。

参加して下さった新委員は以下のとおりです。(順不同 敬称略)

大貫 京子 、 久下沼 勝代 、 鈴木 明
瀬谷 芳子 、 横山 富子 、 持田 三代子



○ 今後の行事予定 (平成29年6月現在) ~担当エリア

- 6月15日 グラウンドゴルフ大会
於常陸太田市山吹運動公園~太田エリア
- 7月 バス旅行 (旅行先検討中) ~大子エリア
- 7月 切り絵教室~大宮エリア
絵手紙教室
- 9月24日 芸能発表大会~大子エリア
- 9月 バスの旅
- 9月 史跡巡り
- 9月 グラウンドゴルフ
- 10月 七福神巡り
- 12月 しめ縄作り
- 1月 新春バスの旅
- 2月 ボウリング大会

(エリア内の打ち合わせにはできるだけ参加し、行事の充実化にご協力願います。)

○ 県北百人委員会本部の動向

第1回幹事会 5月17日 於ひたちなか交流センター

久慈ブロックからの出席者 角田、皆川、菊池、福田

主な議題

- ・今年度久慈ブロックに配布される分配金は160,000円(共通費40,000円、事業費120,000円)。
- ・大宮保健所の印刷機の使用について 消耗品の更新時期を把握するために使用簿を備え付ける。
- ・会計処理を円滑に進めるために年度末(3月)の事業は控えること。
- ・会計については、帳簿処理の統一化のほか、会計処理要項の改正を検討する。(6月7日 会計担当者会議を開催)

○ 事務連絡

- ・配布印刷物直接受け取りについて

事業案内などの印刷物の送料節減にご協力願います。事業や各エリア打ち合わせ会に積極的に行事に参加し、資料の交付を受けていただくようお願いいたします。

- ・積極的投稿について

久慈ブロック便りは委員の方々の情報交換の場です。皆さまからの情報提供をお待ちしております。

次号は9月発行予定です。

コラム

カナダ紀行

綿引 美喜 常陸太田エリア

昨年の9月末「秋のカナディアンロッキー・満喫ハイキング8日間」に夫とともに参加しました。観光旅行とは違い毎日ハイキングに出かけるツアーです。日本で言うハイキングではなく登山でした。日本の山のように急峻ではありませんが、毎日徒歩3~6時間歩きました。11名(男5名女6名)の参加者に専門のツアーリーダー(カナダ在住の日本人)の親切丁寧な案内で、大自然の恵みを満喫できました。

1日目はキャンモアに夕刻着。2日目はカナナスキスへ、森林限界近くの登山口から登り始め、黄金色に染まるカラマツやポプラ、迫力のある岩壁の景観を眺めながらのターミガンサークハイキングでした。紅葉ではなく黄葉です。3日目はバンフ国立公園のモレンレイクへ。湖畔を歩きカラマツ林の中をジグザグに登って皆一斉に声を出します。テンピークスのパノラマが広がりました。日本では見るできないダイナミックな展望でした。10の山々が連なり雪を纏い圧倒されました。絵葉書の世界そのものです。4日目はクロッシングからバーカーリッジへのハイキング。山の稜線を目指しコロンビア大氷原から流れ出るサスカチュワン氷河の見える展望地へ。初めて見る氷河に感動。大きいこと大きいこと。地球は生きています。

毎日天候に恵まれましたが、6日目は雨がしとしと気温は5°Cで寒い。気が重い。そこにツアーリーダーが笑顔でやってきて、日本から持参した雨具を点検しましょうと私たちを奮い立たせました。最後のハイキングでロッキーの玄関口にあるMTヤムナスカの麓を歩きました。昼頃には雨がやみ虹が出て展望が開けました。日本で見る虹より鮮やかで広範囲にかかっていた。宿泊地は標高1500m以上のロッジとホテルでした。食事もおいしかったです。

初めてのアウトドアの旅でしたが、毎日が楽しいハイキングでした。健康に感謝したいと思います。

拙い紀行文を読んでいただきありがとうございました。